

番組「すたあと いちにちあそび」を活用した本時案

埼玉県戸田市教育委員会 若村 健一

月
日

活動名

いちにち あそび

活動のねらい

何時にどんな活動をしていたのかをあてる活動を通して、友達と同じことをしていたり、違うことをしていたりすることに気付くことができるようにする。

本時の展開

時間	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. 番組を視聴する。 <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">「いちにちあそび」</div>	○開始前に「すたあとの歌」の踊り方クリップを見て、楽しく始められる雰囲気作りを行う。
10	2. ワークシートに何時に何をしていたか記入する。	○「いちにちあそび」を視聴後、ワークシートの記入例を提示し、クラス全体で確認をする。その際、拡大時計を用意し、ワークシートに書かれた時間を一緒に確認する。 ○一番最近の土・日に何をしていたのかを記入する。さまざまな家庭があるので、家庭環境には十分配慮し、書けない時間は無理に書かなくてよいことを、記入の際に個々に伝えるようにする。
15	3. ペアで何時にどんなことをしていたかあてる活動をする。	○席が隣の子と2人ペアになり、何時にどんなことをしていたか当てっこする活動を行う。 ○自分が好きな時間を選択し、その時間に行ったことを相手にジェスチャーで伝えることができるようにする。 ○数回繰り返した後、「ペア交代タイム」を設定し、ペアを変えて「いちにち あそび」をすることができるようにする。
10	4. 全体で何時にどんなことをしていたかあてる活動をする。	○みんなの前で何時にどんなことをしていたかジェスチャーで発表し、何をしていたかみんなで当てっこする活動を行う。 ○同じ時間でも違うことをしているということを取り上げ、その違いに気付くことができるようにしていく。
5	5. 活動を振り返る。	○「いちにちあそび」をしてみてどうだったかを投げかけ、楽しかったことや感じたことなど、自由に子どもたちの反応を取り上げていく。

新型コロナウイルス対策で配慮すること

- ・活動を行う際には、マスクを着用して行うようにしましょう。
- ・ペアで活動を行う際には、少なくとも1.5mの間隔（お互いに手を伸ばして当たらない距離）をとり、児童同士の距離を保ちながら活動を行うことができるようにしましょう。



NHK

Copyright NHK (Japan Broadcasting Corporation). All rights reserved. 許可なく転載することを禁じます。